



# 保護された保持ジョブ

バージョン 3.0

---

## 管理者ガイド

# 目次

変更履歴.....	3
概要.....	4
展開の準備状況チェックリスト.....	5
プリンタ設定を構成する.....	6
内蔵 Web サーバーにアクセスする.....	6
アプリケーションへのアクセスをセキュリティ保護する.....	6
アプリケーションへのパブリックアクセスの制限 .....	6
ユーザーにアプリケーションにアクセスすることを許可する .....	6
未認証のユーザーによる保持されたジョブの表示を制限する.....	7
印刷ジョブを保護された保持ジョブに変換.....	7
セキュリティで保護されたアプリケーションまたは機能をホーム画面に表示する.....	7
アプリケーションの設定.....	8
[保護された保持ジョブ]設定を構成する.....	8
設定ファイルをインポートまたはエクスポートする.....	8
アプリケーションアイコンをカスタマイズする.....	8
アプリケーションを使用する.....	9
保持ジョブを印刷する.....	9
問題に対処する.....	10
アプリケーションエラー.....	10
ライセンスエラー.....	10
ユーザー ID を判定できない.....	10
使用できる印刷ジョブがない.....	11
通知.....	13
索引.....	14

## 変更履歴

### 2016年1月

- タブレット型タッチ画面のディスプレイを搭載した多機能製品の初期ドキュメントのリリース

## 概要

このアプリケーションを使用すると、認証済みユーザーが保持された印刷ジョブを表示およびリリースできるようになります。

アプリケーションのセキュリティ機能を有効にするには、認証モジュールまたはログイン方式が必要です。認証モジュールの例に、スマートカード認証クライアントがあります。詳細については、『Card Authentication Administrator's Guide』を参照してください。

本書では、アプリケーションの設定、使用、トラブルシューティングを行う方法を説明します。

## 展開の準備状況チェックリスト

使用するログイン方式に応じて、以下のいずれかをプリンタにインストールして設定します。

- 認証モジュール
- ローカルアカウント
- ネットワークアカウント

認証モジュールにスマートカード認証クライアントを使用する場合は、以下もプリンタにインストールして設定します。

- スマートカード認証クライアント
- スマートカード認証(ライセンスツール)
- スマートカードドライバ
- CA 証明書(.cer ファイル)

**メモ:** 詳細については、『Card Authentication Administrator’s Guide』を参照してください。

# プリンタ設定を構成する

アプリケーションを設定するには、管理者権限が必要になることがあります。

## 内蔵 Web サーバーにアクセスする

- 1 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。次のいずれかを実行します。
  - プリンタのホーム画面の上部にある IP アドレスを見つけます。
  - プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] をタッチします。
- 2 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

## アプリケーションへのアクセスをセキュリティ保護する

### アプリケーションへのパブリックアクセスの制限

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式] をクリックします。
- 2 [パブリック] セクションで、[権限を管理] をクリックします。
- 3 [アプリ] を展開し、[保護された保持ジョブ] をクリアします。  
**メモ:** パブリックアクセスを内蔵の [保持されたジョブ] アプリケーションに制限するには、[機能アクセス] を展開し、[保持されたジョブへのアクセス] をクリアします。
- 4 [保存] をクリックします。

### ユーザーにアプリケーションにアクセスすることを許可する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式] をクリックします。
- 2 次のいずれかの手順に従います。
  - [ローカルアカウント] セクションで、[グループ/権限を管理] をクリックします。
  - [ネットワークアカウント] セクションから、ログイン方式の横にある [グループ/権限を管理] をクリックします。
  - [追加のログイン方式] セクションから認証モジュールの横にある [権限を管理] をクリックします。
- 3 アプリケーションにアクセスする必要があるユーザーグループをクリックします。  
**メモ:** デフォルトのユーザー権限を構成するには、[すべてのユーザー] をクリックします。
- 4 [アプリ] を展開し、[保護された保持ジョブ] を選択します。  
**メモ:** ユーザーのニーズに応じてさらに機能を選択できます。
- 5 [保存] をクリックします。

## 未認証のユーザーによる保持されたジョブの表示を制限する

内蔵の[保持されたジョブ]アプリケーションを使用して、プリンタにあるすべての保持されたジョブを表示できます。  
[保護された保持ジョブ]をセットアップした後、プリンタのホーム画面から[保持されたジョブ]アイコンを削除します。

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [デバイス] > [表示されたホーム画面のアイコン]をクリックします。
- 2 [保持されたジョブ]をクリアします。
- 3 [保存]をクリックします。

## 印刷ジョブを保護された保持ジョブに変換

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]をクリックします。
- 2 [すべてのジョブを保持する]を選択します。
- 3 [保存]をクリックします。

## セキュリティで保護されたアプリケーションまたは機能をホーム画面に表示する

標準設定では、セキュリティで保護されたアプリケーションまたは機能は、本機のホーム画面に表示されないようになっています。

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [その他]をクリックします。
- 2 [保護された機能]メニューで[表示]を選択します。
- 3 [保存]をクリックします。

## アプリケーションの設定

アプリケーションを設定するには、管理者権限が必要になることがあります。

### [保護された保持ジョブ]設定を構成する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
[アプリ] > [保護された保持ジョブ] > [設定]
- 2 [リリースオプション]セクションから設定を構成します。
  - [リリース方式]—ユーザーが保持されたジョブを印刷する方法を指定します。
  - [印刷ジョブ表示のソート条件]—印刷ジョブがディスプレイに表示される方法を指定します。
- 3 [適用]をクリックします。

### 設定ファイルをインポートまたはエクスポートする

メモ: 設定ファイルをインポートすると、既存のアプリケーション設定が上書きされます。

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
[アプリ] > [保護された保持ジョブ] > [設定]
- 2 [インポート]または[エクスポート]をクリックします。

### アプリケーションアイコンをカスタマイズする

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
[アプリ] > [保護された保持ジョブ] > [設定]
- 2 ホーム画面に表示されるテキストおよび画像を指定します。
- 3 [適用]をクリックします。

メモ: 詳細については、マウスカーソルを合わせると表示されるヘルプを参照してください。



# アプリケーションを使用する

## 保持ジョブを印刷する

### メモ:

- 標準印刷ジョブを保護された保持ジョブに変換します。詳細については、[7 ページの「印刷ジョブを保護された保持ジョブに変換」](#)を参照してください。
- [送信して保持]機能を使用する場合、プリンタドライバが対応していることを確認します。詳細については、プリンタドライバヘルプを参照してください。Windows 用の Lexmark ユニバーサルプリンタドライバおよび Macintosh 用プリンタドライバを [www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) でダウンロードできます。

1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

2 プリンタを選択します。

メモ: 必要に応じて、印刷設定を構成します。

3 必要に応じて、[送信して保持]機能を使用します。

a [送信して保持]機能を選択します。

- Windows の場合、[プロパティ]、[環境設定]、[オプション]、または[セットアップ]の順にクリックして、[送信して保持]をクリックします。
- Macintosh の場合、オプションメニューから[送信して保持]を選択します。

b 印刷ジョブの種類を選択します。

- [予約]—印刷ジョブを送信し、後で印刷できるようプリンタのメモリに保存します。
- [確認]—複数部印刷ジョブの最初の 1 部を印刷して確認します。残りの部数は、印刷またはキャンセルされるまで、プリンタに保持されます。
- [繰り返し] - ジョブをただちに印刷します。また、後で追加の部数を印刷できるよう、印刷ジョブをプリンタのメモリに保存します。

メモ: 保護された保持ジョブアプリケーションは、コンフィデンシャル印刷ジョブに対応していません。

c 印刷ジョブに関連付けられている LDAP ディレクトリのユーザー名を入力します。

4 [OK]または[印刷]をクリックします。

5 プリンタのホーム画面から、アカウントにログインし、アプリケーションアイコンをタッチします。

### メモ:

- プリンタにログインするときと印刷ジョブを送信するときに同じアカウントを使用してください。
- アプリケーションの設定によっては、アプリケーションのアイコンをタッチすると、プリントリリースキューのすべてのジョブが自動的に印刷される場合があります。詳細については、[8 ページの「\[保護された保持ジョブ\]設定を構成する」](#)を参照してください。

6 プロンプトが表示されたら、認証資格情報を入力します。

7 印刷するジョブを選択し、印刷する部数を指定します。

8 [印刷]をタッチします。

## 問題に対処する

### アプリケーションエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

#### 診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「IP/se」と入力します(ここで、「IP」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 [組込みソリューション] > [ログファイル]をクリックします。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。

#### ソリューションプロバイダに問い合わせる

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、ソリューションプロバイダに問い合わせてください。

### ライセンスエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

#### ライセンスが最新であることを確認する

- 1 次のいずれかを実行します。
  - 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [構成履歴] > [アプリとバンドル]の順をクリックします。
  - Web ブラウザを開き、[URL]フィールドに `http://IP アドレス/webservices/vcc/licenses` を入力します。「IP アドレス」は、プリンタの IP アドレスです。
- 2 リストからアプリケーションのライセンスステータスを確認します。

メモ: ライセンスの詳細については、Lexmark の営業担当者にお問い合わせください。

#### ソリューションプロバイダに問い合わせる

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、ソリューションプロバイダに問い合わせてください。

### ユーザー ID を判定できない

これは、ローカルアカウント、ネットワークアカウント、または認証モジュールログイン方式でセッションのユーザー ID が設定されていないことを示すメッセージです。次の手順を 1 つ以上実行します。

#### アプリケーションがセキュリティ保護されていることを確認する

詳細については、[8 ページの「\[保護された保持ジョブ\]設定を構成する」](#)を参照してください。

#### セッションユーザー ID が正しく設定されていることを確認する

内蔵 Web サーバーで、以下のどちらかを実行します。

### ローカルアカウントログイン方式を使用する

- 1 [設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ローカルアカウント]セクションで、ローカルアカウントの種類をクリックして、アカウントにユーザー名があることを確認します。
- 3 [保存]をクリックします。

### ネットワークアカウントログイン方式を使用する

- 1 [設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ネットワークアカウント]セクションで、ネットワークアカウントをクリックして、アカウントのユーザー ID が正しいことを確認します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- 3 [保存]をクリックします。

### 認証モジュールを使用する

- 1 [アプリ]をクリックします。
- 2 認証モジュールを選択して、[設定]をクリックします。
- 3 セッションユーザー ID に適切な設定を指定します。
- 4 [保存]または[適用]をクリックします。

### ソリューションプロバイダにお問い合わせる

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、ソリューションプロバイダにお問い合わせください。

## 使用できる印刷ジョブがない

次の手順を 1 つ以上実行します。

### ジョブが正しいプリンタに送信され、期限切れになっていないことを確認する

ジョブが別のプリンタに送信されている可能性があります。または、期限までに印刷されなかったために自動的に削除された可能性があります。

### セッションユーザー ID が正しく設定されていることを確認する

内蔵 Web サーバーで、以下のどちらかを実行します。

### ローカルアカウントログイン方式を使用する

- 1 [設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ローカルアカウント]セクションで、ローカルアカウントの種類をクリックして、アカウントにユーザー名があることを確認します。
- 3 [保存]をクリックします。

### ネットワークアカウントログイン方式を使用する

- 1 [設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ネットワークアカウント]セクションで、ネットワークアカウントをクリックして、アカウントのユーザー ID が正しいことを確認します。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。
- 3 [保存]をクリックします。

### 認証モジュールを使用する

- 1 [アプリ]をクリックします。
- 2 認証モジュールを選択して、[設定]をクリックします。
- 3 セッションユーザー ID に適切な設定を指定します。
- 4 [保存]または[適用]をクリックします。

### ソリューションプロバイダに問い合わせる

上記の手順を実行しても問題を解決できない場合は、ソリューションプロバイダに問い合わせてください。

# 通知

## 版通知

2016 年 1 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2016 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

## 米国政府のエンドユーザー

本ソフトウェアプログラムおよび関連文書は、48 C.F.R. 2.101 で定義されている「商品」であり、48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202 に述べられている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェア文書」に該当します。48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202-1 から 227.7207-4 の規定に従い、米国政府のエンドユーザーは、本商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書を (a) 商品としてのみ、(b) 本書の条項によりすべての他のエンドユーザーに付与される権利と同一の権利のみとともに取得します。

## 商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

# 索引

## あ行

- アプリケーション
  - アクセスを許可する 6
  - 設定 8
  - パブリックアクセスの制限 6
- アプリケーションアイコン
  - カスタマイズ 8
- アプリケーションエラー 10
- アプリケーションへのアクセス
  - 許可する 6
  - 制限 6
- アプリケーションへのアクセスを許可する 6
- アプリケーションへのパブリックアクセスの制限 6
- 印刷ジョブ
  - 保護された保持ジョブに変換 7
- 印刷ジョブを確認 9
- 印刷ジョブを繰り返し 9
- 印刷ジョブを保護された保持ジョブに変換 7
- 印刷ジョブを戻す 9
- インポートする、設定ファイル 8
- エクスポートする、設定ファイル 8

## か行

- 概要 4
- カスタマイズする、アプリケーションアイコン 8

## さ行

- 使用できる印刷ジョブがない 11
- セキュリティで保護されたアプリケーションまたは機能
  - ホーム画面で表示する 7
- 設定する、アプリケーション 8
- 設定ファイル
  - インポートまたはエクスポート 8
- 送信して保持
  - 有効化 9

## た行

- チェックリスト
  - 展開の準備状況 5
- 展開の準備状況チェックリスト 5

## な行

- 内蔵 Web サーバー
  - アクセス 6
- 内蔵 Web サーバーにアクセスする 6

## は行

- 変更履歴 3
- 保護された機能
  - ホーム画面で表示する 7
- 保護された保持ジョブ
  - プリンタから使用する 9
- 保持された印刷ジョブ
  - 削除 9
  - タイプ 9
  - リリースする 9
- 保持された印刷ジョブの種類 9
- 保持された印刷ジョブを削除 9
- 保持された印刷ジョブをリリースする 9
- 保持されたジョブ
  - 印刷 9
  - ユーザーによる表示を制限する 7
- [保持されたジョブ]アイコン
  - 取り外し 7
- [保持されたジョブ]アイコンを削除する 7
- 保持ジョブを印刷する 9
- ホーム画面アイコン
  - カスタマイズ 8

## ま行

- 問題に対処する
  - アプリケーションエラー 10
  - 使用できる印刷ジョブがない 11
  - ユーザー ID を判定できない 10
  - ライセンスエラー 10

## や行

- ユーザー ID を判定できない 10
- ユーザーによる保持されたジョブの表示を制限する 7

## ら行

- ライセンスエラー 10